

令和元年度 文京区立礪川小学校 授業改善推進プラン

＜ 5 年 ＞

教科	現状分析	具体的な授業改善策
国語	<ul style="list-style-type: none"> ・意欲的に取り組む児童が多く、都学力調査の結果によると、すべての項目で都の平均を上回っている。 ・叙述を基に、文章全体の構成を捉えて要旨を把握できている。しかし、読み取ったことを、表現する力に課題が見られる。 ・グループの対話では、一人一人が自分の意見を話す場面が多く見られ、意見の交換は活発に行われている。意見を交換するだけで終わるのではなく、そこから新たな考えを生み出すことに課題がある。 ・漢字を書くことに対しては個人差が見られる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・捉えた要旨をもとに、内容が混在しないようにまとまりを明確にした記述の仕方を身に付けさせる。 ・相手の発言を受けて新しい考えやアイデアを出すために、質問力を高めたり、復唱して確かめたり、感想を言ったりする学習を重点的に取り入れていく。 ・漢字学習は、支援が必要な児童に、個別のプリントやドリル等を行わせることで、基礎基本の定着を図る。
社会	<ul style="list-style-type: none"> ・都学力調査の結果によると、すべての項目で都の平均を上回っている。 ・思考・判断・表現の正答率は、その他の正答率と比べると10%程低い。 ・日本の産業に対する興味関心は高い。 ・社会科の問題提示に対して、実生活と関連させながら我が国の産業発展について考えることについては、生活経験による個人差が大きい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・数値を正確に読み取るだけでなく、複数の数値や事象の根拠を分析するなどを通して、資料活用力を高める。 ・生産者から消費者に届くまでの仕組みをグラフや写真、図や地図などを用いて、正しく理解できるようにする。 ・自分達の生活を振り返ったり、興味をもって実生活を観察したりするために、生活で見かける場面や資料等の（視覚的な情報）を活用させる。
算数	<ul style="list-style-type: none"> ・都学力調査の結果によると、すべての項目で都の平均を上回っている。 ・技能が都の平均を、大きく上回っている。 ・興味、関心をもって算数の授業に臨む姿が多くみられる。問題に対して見通しを立てて、自分なりの方法で自力解決する姿が見られる。 ・東京ベーシックドリルの結果では、立体に対する垂直や平行などの空間認識能力の正答率が低かった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・立式や、演算決定をする前に、線分図などを用いて、正確に答えを出すことができるようにさせる。 ・文章問題では、何を求めたらよいかをよく考え、見通しをもつことができるようにさせる。 ・答えを書く際に、落ち着いて記入させ、見直しを徹底させる。 ・立体の学習では、具体物を活用した活動を取り入れる。
理科	<ul style="list-style-type: none"> ・都学力調査の結果によると、すべての項目で都の平均を上回ったが、他教科に比べると全体的に低めで、技能に関しては、都とほぼ同じである。 ・実験や観察に意欲的に取り組んでいる。 ・1学期は生物の学習が主だったが、特に知識面において個人差が大きかった。 ・教室で観察できる環境を整えたことで、毎日意欲をもって観察しようとする児童が多かった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自然の事物・現象についての実感を伴った理解が図れるように、生活の中で見直させたり規則性を適用させたりする場面をつくる。 ・復習のプリントなどを用意して、知識・理解の習熟を図る。 ・条件に目を向けながら調べ、条件や結果を比較して、考える力を身に付けられるようにする。 ・興味関心を高めるために、日頃から教室の生き物を観察できる環境を整える。

音楽	<ul style="list-style-type: none"> ・リコーダーの学習に積極的に取り組み、音色に気を付けて演奏している。運指に苦労している児童もいて進度の差が大きい。 ・伸びやかに歌う児童もいるが、口を開けて歌うことができない児童もいる。発声の仕方はよいが呼吸の仕方や歌のよさを味わうことができていない児童への手立てが課題である。 	<ul style="list-style-type: none"> ・友だちと関わりながら学習する場を設け、互いのよさに気付かせ、協力して合わせて演奏する楽しさを味わわせる。 ・発声、ブレス、呼吸、響きに注意を向かせて、自信をもって歌えるよう指導・助言していく。歌う楽しさを味わうことができるように、賞賛して伸ばしていく。
図工	<ul style="list-style-type: none"> ・意欲的に表現したり鑑賞したりしている。特に鑑賞に意欲的に取り組んでいる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・これまでの経験や技能、新しい経験を総合的に生かせる手ごたえのある活動をすることで、新鮮な喜びを感じながら活動できるようにする。また、相互鑑賞の場を工夫し表現の意図や特徴などをとらえられるようにする。
家庭	<ul style="list-style-type: none"> ・学習意欲は旺盛で真面目に取り組む姿勢が見られた。 ・ソーイングは経験不足による不慣れさを感じる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・2学期はミニ袋作りを行い、学習したことと生活を結び付けて関心を高める。 ・技術の復習を丁寧に行い、すすめるようにする。 ・模範で示したり、個別指導を充実させたりして、技能を身に付けられるようにする。
体育	<ul style="list-style-type: none"> ・体育の授業に意欲的に取り組む児童が多い。 ・互いに声をかけ合って学び合おうとする態度が見られる。 ・体力が低く、暑さにも弱い児童が多いため、授業中も具合が悪くなる児童がいた。健康面に配慮しながら、授業を組み立てる必要を感じた。 ・運動に対しての課題や成果を一人一人がもつように声をかける必要がある。 ・学習を自分自身で振り返る力に課題がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・持久力は、マラソン朝会などの体育朝会で、課題意識をもたせて取り組ませる。 ・普段から運動に親しむように声掛けをする。投力については、半身になって投げられるようにすることや、体育の時間だけでなく、休み時間においてもボールに関われるようにする。 ・振り返りのポイントを明確に指示し学習カードに書くことを徹底させる。 ・新しい単元に入る際には、どこに課題をもち、授業で何を成果として得られたのかを明確にして、振り返るように声掛けをする。
道徳	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な意見を通して自分の考えを深めるために、ペアやグループで対話をする時間をとったことで、対話する力がついてきた。 ・毎時間、授業を通して考えたことをワークシートに書いたことで、よりよい自分を見つめる力がついてきた。 ・一面的に物事を考えてしまいがちで、異なる立場に立って考えることができない児童がいる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・多面的に物事を考えることができるように立場を変えたり、他者の意見に触れたりする機会を設ける。 ・授業のめあてを示したり、テーマ発問を取り入れたりして、児童の深い学びを実現する。 ・ゆさぶりの発問を用意し、自分の考えをさらに深められるようにする。
外国語	<ul style="list-style-type: none"> ・外国語に興味関心をもち授業に取り組んでいる児童もいるが、ALTの説明だけでは児童の理解できないことが多く、苦手意識がある児童も多い。 ・新しい単語を繰り返し発音して練習をしているが、次の授業では、発音ができなくっている児童が多い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・日本語の説明よりもできるだけジェスチャーを取り入れて理解をさせられるようにする。それでも難しい場合は、担任が日本語を交えて説明を加えて支援する。 ・フラッシュカードは効果的だったので、今後も学習した単語を黒板に掲示し、視覚でも理解できるようにする。 ・新しい単語には必要であれば読み方を書かせて、次回の授業でも発音ができるようにする。

<p>総合的な学習の時間</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・自分自身で課題を見出し活動につながるテーマで取り組むことができた。 ・取り組んだことを新聞にまとめ、発表することができた。 ・パソコン操作に、個人差が見られる。 ・情報収集が苦手な児童がおり、支援が必要である。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も、児童が「調べたい」「解決したい」「伝えたい」と思えるテーマを設定していく。 ・発表する力においては、教育活動全体を通して、指導していく。 ・発表原稿を作る際、よりよくなるためのポイントを細かく項目立て、それを見ながら活動を進め、友達へのアドバイスができるよう支援する。 ・パソコン操作に関しては、個別支援を充実させ、パワーポイントでの発表ができる力を付けさせる。 ・情報収集が苦手な児童には、個別に声掛けを行い、一緒に情報を探したり、様々な資料（インターネット・本・インタビュー）を提示したりして支援していく。
------------------	---	--